

製造現場への AI 導入を推進するスカイディスク
データの AI 活用をイメージできる
「SkyAI N-model(スカイエーアイ エヌモデル)」提供開始
製造現場に今あるデータを取り込むだけで可視化できるデモ機を無料貸出

製造業に特化し AI サービスを提供する株式会社スカイディスク(本社:福岡県福岡市、代表取締役 CEO:橋本 司 以下「スカイディスク」)は、製造現場に今あるデータを取り込むだけでデータを可視化し、データの AI 活用をイメージできるアプリケーション搭載デバイス「SkyAI N-model(スカイエーアイ エヌモデル)」を開発いたしました。デバイス提供開始にともない、デモ機を無料貸出しいたします。

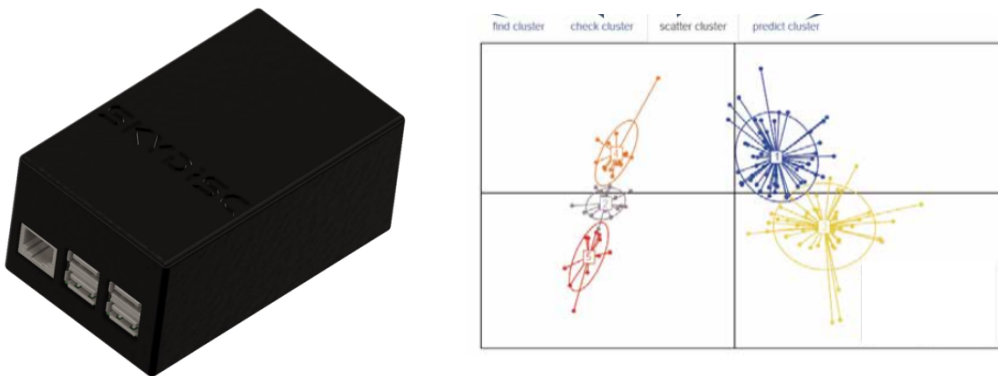


図: デバイスと可視化されたデータのイメージ例

■「SkyAI N-model(スカイエーアイ エヌモデル)」とは

「SkyAI N-model」は、データの AI 活用イメージを簡単に具体化するデバイスです。さらに分析アプリケーションも搭載しているため、データの AI 活用イメージを具体化するのみならず、データの分析手法も同時に検討することができます。

■「SkyAI N-model」3 つの特徴

①操作は今あるデータを取り込むだけ

自社のデータを取り込むだけの簡単操作で、そのデータがデバイス上で可視化され、すぐに AI 活用イメージを具体化できます。「AI を活用して何かしたい」と思っているものの具体的に何ができるかイメージが湧かなかった製造現場でも、「SkyAI N-model」を利用することで手軽に AI 導入イメージを持つことができます。

②専門的な知識や技術不要

「SkyAI N-model」の利用にあたっては、専門的な知識や複雑なデータ処理は不要です。データ分

析の専門家に頼ることなく、自分たちの手でデータを分析・可視化することができます。これまで AI 知識が乏しいために AI 導入に踏み切れなかった現場にも、気軽にお試しいただけます。

③分析アプリケーションを搭載

「SkyAI N-model」には、分析アプリケーションも搭載しています。「特微量選択アプリケーション」「要因分析アプリケーション」「ラベリング」「異常検知」の 4 つのアプリケーションを活用することで、データの分析手法を可視化と同時に検討できます。

■「SkyAI N-model」開発背景

製造業向け AI サービスを提供するスカイディスクは、日本のものづくりを牽引する企業と二人三脚で AI プロジェクトに取り組み、製造現場への導入を進めてきました。これまで数々のプロジェクトを進める中で耳にしてきたのは、「AI 活用のイメージが掴みづらい」、「データ分析やプログラミングの専門的知識が必要で、AI 導入のハードルが高い」という現場の声です。また、自社のデータ活用を検討する余裕がないために、その重要性に気づいていながらも有効活用できていない現場の実情も目にしてきました。

そこで、専門的な知識や複雑なデータ処理を必要とせず、簡単な操作で、今あるデータで AI 活用のイメージを具体化できるよう開発したのが、今回提供を開始する「SkyAI N-model」です。

このデバイスを提供することで製造現場のデジタル化やデータ活用を加速させ、適切な課題設定と意思決定をサポートし、工場の働き方改革に貢献いたします。

■お試し利用企業様募集

スカイディスクでは、製造現場への AI 普及に貢献できるよう、「SkyAI N-model」をご利用いただける企業様を募集いたします。デモ機は無料で貸出し可能です。企業側でご用意いただくものは、データのみです。お気軽にお問い合わせください。

【株式会社スカイディスク 会社案内】

会社名：株式会社スカイディスク
本社所在地： 福岡本社 福岡県福岡市中央区舞鶴 2-3-6 赤坂プライムビル 4F
： 東京本社 東京都千代田区九段南 4-2-11 アピスタ市ヶ谷ビル 2F
代表者：橋本 司(代表取締役 CEO)
設立： 2013 年 10 月 1 日
事業内容： 製造業向け AI サービスの提供

【Copyright/商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問合せ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問合せ先】

株式会社スカイディスク 高井

TEL: 080-8424-2195 E-mail: contactus@skydisc.jp